

〈参考〉

交通安全について考える

～交通安全ハザードマップの作成を通して～

本来、ハザードマップとは自然災害の被害範囲や避難経路を地図に示すものであるが、ここでは自然災害を交通事故等に置き換え、交通安全ハザードマップと称している。

- 1 学校から自宅（最寄駅）までの道のりを作成してみよう。
(※1 学校要覧などから地図を貼り付けるか、自分で地図を作成してみましょう。)
(※2 自分の登下校の様子を思い浮かべながら、作成しましょう。)

- 2 上記の地図内で、登下校中に「ヒヤリ・ハット体験」したり、交通事故多発看板を見たり、あなたが危険だと思うところに赤ペンなどで印を付け、その内容と対策を考えてみよう。

	地名・場所	危険の内容 (交通状況・その他地形等)	予防と対策
①			
②			
③			
④			

- 3 交通事故を防ぐために、あなたは何をすべきだと思いますか。

- 4 あなたの学校で取り組んでいる（実施している）交通安全運動を書き出してみましょう。